



コーヒーマーカー CM-7508

取扱説明書



もくじ

-
- 安全上のご注意……………①～②
 - 使用上のご注意/仕様……………③
 - 各部の名称……………④
 - 使いかた……………⑤～⑦
 - お手入れ……………⑧
 - 故障かな?……………⑨
 - アフターサービスについて……⑩
-

- ・このたびは弊社コーヒーマーカーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

警告



分解したり修理・改造をしない

分解禁止



発火したり、異常動作して、火災や感電の原因になります。

●修理は、販売店へご相談ください。



子供だけで使わせたり乳幼児の手の届くところで使わない

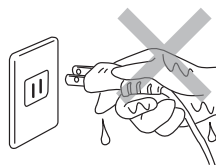


やけど・感電・けがをする恐れがあります。



濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

濡れ手禁止

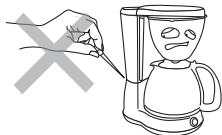


感電やけがの原因となります。



本体のすき間からピンや針金などの金属物や異物を入れない

禁止

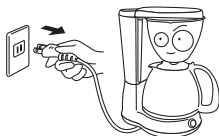


内部に触れたり、異常動作して、火災や感電ややけどの原因になります。



使用しないときやお手入れするときは必ず電源プラグを抜く

プラグを抜く



けがややけどをしたり、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



電源プラグのほこりなどは定期的にとる

ほこりをとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠ 警告

<p>! 電源プラグは根元まで確実に差し込む</p> <p>根元まで差し込む</p> <p>差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。</p> <p>●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。</p>	<p>! 電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない</p> <p>AC100V</p> <p>たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。</p>	<p>⊘ 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない</p> <p>禁止</p> <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p>
<p>⊘ 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない</p> <p>禁止</p>  <p>感電・ショート・発火の原因となります。</p>	<p>⊘ 使用中や使用直後は保温板や蒸気出口に手を触れない</p> <p>接触禁止</p>  <p>やけどの原因になります</p>	<p>⊘ 水をつけたり、水をかけたりしない</p> <p>禁止</p>  <p>ショートや感電の恐れがあります。</p>

⚠ 注意

<p>⊘ 畳やジュウタンなどに熱に弱い敷物の上や不安定な場所では使用しない</p> <p>禁止</p>  <p>火災・やけどやけがの原因になります。</p>	<p>⊘ 電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、電源プラグを持って抜く</p> <p>禁止</p>  <p>コードがショートや断線して火災・感電の原因になります。</p>	<p>⊘ カーテンなどの可燃物の近くで使用しない</p> <p>禁止</p>  <p>火災の原因になります。</p>
<p>⊘ 排出中にガラスカップをはずさない</p> <p>禁止</p>  <p>熱湯が飛び散り、やけどの原因になります</p>	<p>⊘ ガラスカップなしで使用しない</p> <p>禁止</p>  <p>過熱して発火の原因になります。</p>	<p>! 使用中は本体から離れない</p> <p>本体から離れない</p>  <p>離れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

使用上のご注意

この製品は一般家庭用です。
業務用には適しません。

より安全・快適にお使いになるために以下のことに注意してください。

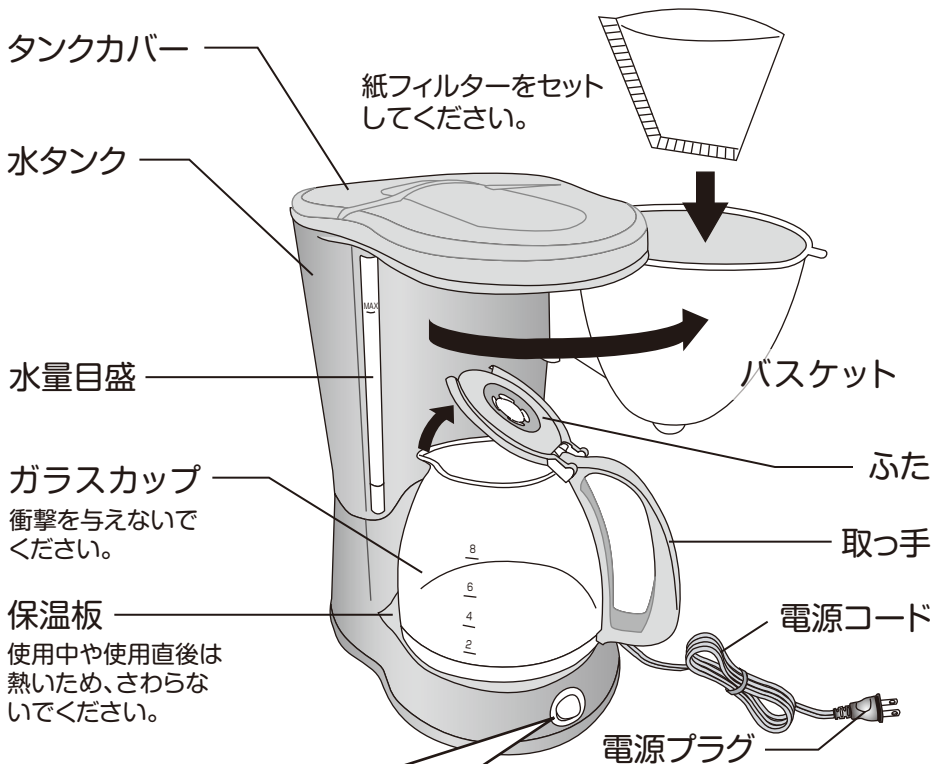
- はじめてお使いになる前は、バスケット・ガラスカップ・フィルターをよく水で洗い、本体水タンク内を水ですすいでください。
- 本体を周囲の壁などから20cm以上離してご使用ください。
- ガラスカップは直火にかけたり、電子レンジで使用しないでください。ガラスカップが割れたり、取っ手の変形の原因になります。
- 専用のガラスカップ以外は使用しないでください。
- 空だきをしないよう、ご注意ください。故障や火災の原因になります。
- 抽出中にガラスカップを外したり、ガラスカップをのせたまま本体を動かさないでください。やけどややけがの原因になります。
- 倒したり、落としたりぶつかけたり、強い衝撃を与えないでください。故障や破損してけがをする恐れがあります。
- タンクに水以外は入れないでください。故障の原因になります。
- 続けて使用するときには、電源を「OFF」にして約5分待ってください。すぐに水を入れたり、動かすと蒸気や熱湯が出て、やけどをする恐れがあります。
- ミネラルウォーターなどを使用したときは、こまめにお手入れをしてください。
- 本体を丸洗いしないでください。
- 電源プラグの刃が変形したり変色している場合や、コードにキズなどある場合は、使用中止して修理をご依頼ください。
- コーヒーメーカーは、消費電力が大きいいため正常でも通電中は、電源プラグが多少温かくなりますが、コンセントとの接触が悪いと異常に熱くなることがあります。
- コンセントなどの配線器具は、設置後徐々に経年劣化し、最悪の場合は焼損・火災の原因になります。電源プラグが楽に差し込めたり、すぐに抜けてきたり、変色・変形しているコンセントは、早めに交換してください。



仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	750W
本 体 寸 法	幅165mm×奥行215mm×高さ305mm
質 量	約1.1kg
水タンク容量	約1100ml (1~8カップ)
電源コード長	約1.4m
安 全 装 置	サーモスタット・温度ヒューズ 216℃
付 属 品	紙フィルター5枚、計量スプーン1個

各部の名称



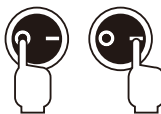
電源スイッチ



電源スイッチを入れると
パイロットランプが点灯
します。

お願い

電源スイッチを押すときに、スイッチ全体を
押し込むと内部が損傷して、故障の原因に
なりますので、ご注意ください。



正しい押し方



間違った押し方

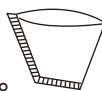
付属品

計量スプーン…1個
すりきり1杯 約5g



紙フィルター…5枚

※市販のものも使えます。



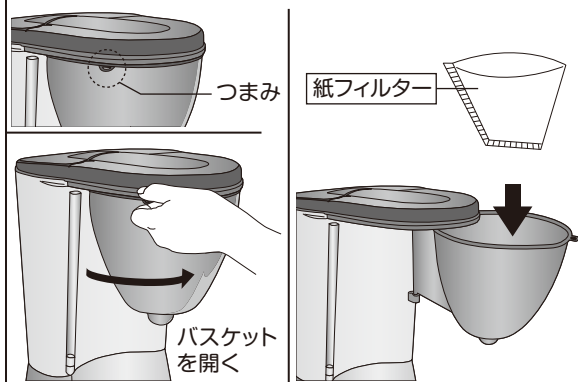
使いかた

※この説明書では、コーヒー豆を挽いた後のものをコーヒー粉として表記しています。

■初めてご使用されるときや、長期間ご使用にならずに保管されていたときは、2～3回コーヒー粉を入れずに水だけでドリップしてください。

ホットコーヒーの作り方

① つまみを持って、バスケットを開きます。「紙フィルター」をセットします。



② 付属の計量スプーンでコーヒー粉を入れます。



コーヒー粉を入れる目安

※コーヒー粉はお好みにより加減してください。

カップ数	3カップ	4カップ	5カップ	6カップ	7カップ	8カップ
コーヒー粉 (計量スプーンすり切り) カップ(約140ml)	3杯	4杯	5杯	6杯	7杯	8杯

【ご使用上の注意】

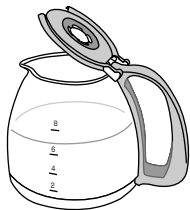
- コーヒー粉は「ペーパーフィルター用」(中びき粉)をご使用ください。
- 「ペーパーフィルター用」以外(細引き粉など)はご使用中にバスケットからコーヒーがあふれることがあります。
- 計量スプーン8杯をこえるコーヒー粉は入れないでください。
- 1～2カップの時は、コーヒー粉を少し多めに入れてください。



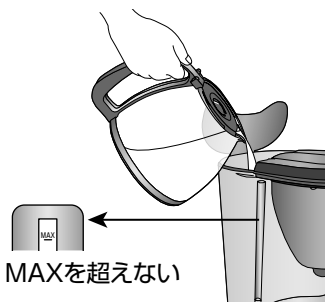
子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。 やけど・感電・けがの原因となります。

使いかた

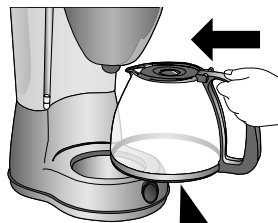
- ③ ガラスカップの蓋を開けて、コーヒー粉の量に合わせた水を入れてください。



水タンクの蓋を開けて、水を入れてください。

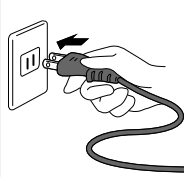


- ④ ガラスカップを保温板の中央にのせます。



ガラスカップの底が水滴で濡れていたら拭きとってください。

- ⑤ 電源プラグをコンセントにしっかり差し込み、電源スイッチを「ON」にします。



OFF ON

ランプが点灯して加熱をはじめます。



- ⑥ 約40～60秒でお湯の噴出が始まります。

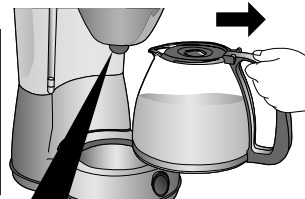
ガラスカップにコーヒーが落ち始めます。



- ⑦ コーヒーの滴下が終わったら電源スイッチを「OFF」にして、ガラスカップを取り出します。

OFF ON

ランプが消灯します。



滴下口から数滴しずくがこぼれることがありますので、ご注意ください。

- ⑧ カップにコーヒーをゆっくり注いでください。



保温するときには…

- ガラスカップをそのまま保温板にのせ、電源スイッチを「ON」にします。

【ご使用上の注意】

- 長時間保温しないでください。コーヒーの風味が失われます。

使いかた

ご使用後は…

電源スイッチを「OFF」にしてから電源プラグをコンセントから抜きます。

【ご使用上の注意】

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 使用直後は保温板が熱くなっていますので触れないでください。
- 長期保管する場合はお手入れ後、必ずよく乾かしてから保管してください。

使い方（こんな時は…）

●続けてコーヒーをつくる時は

必ず電源スイッチを「OFF」にして、約5分以上待ってから「使いかた」1からの手順で行なってください。

※本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると、すぐに蒸気が出て危険です。やけどなどに十分注意してください。

●途中で使用を中止する時は

- 1.電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2.ドリップが終わってから、ガラスカップを引き出してください。

※水タンクに残った水は、本体が十分に冷めてから本体に水がかからないように捨ててください。



注意

- 噴出口付近に絶対に手を近づけないでください。熱湯が噴き出しやけどをすることがあります。特に乳幼児にはご注意ください。
- 保温板は高温になりますので使用中や使用直後は絶対に触れないでください。やけどの原因となります。

お手入れ



注意

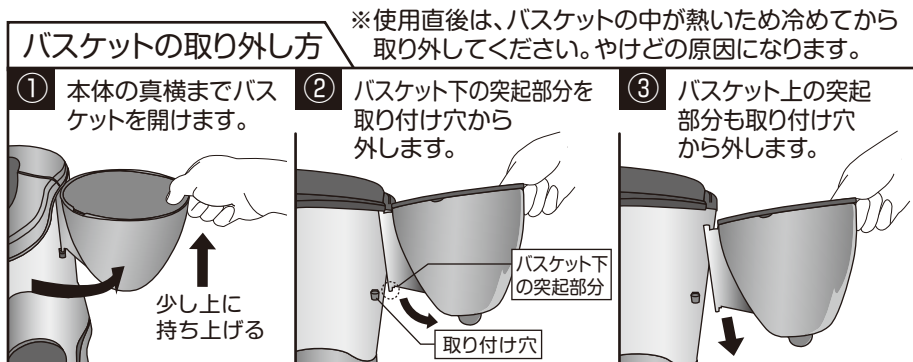
お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、十分に冷ましてから行ってください。

使うたびにお手入れする

【水タンク】●きれいな乾いた布などでふいてください。

【バスケット】●台所用中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジなどで洗い、よく

【ガラスカップ】水ですすいでから乾かしてください。丸洗いもできますが、洗ったあとは十分に乾かしてください。



●取り付け方は（本体真横から）バスケット上の突起部分を上の取り付け穴にはめこんだ後、下の取り付け穴にバスケット下の突起部分をはめこみます。

汚れるたびにお手入れする

※保温板は冷めてから、お手入れをしてください。

【本体】●ぬるま湯か水で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ

【保温板】固くしぼって汚れを拭き取り、からぶきをしてください。



注意

お手入れの際は、水洗いをしない。水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電の原因になります。

【収納】●製品は直射日光をさけ、湿気が少ない場所に保管してください。

故障かな?と思ったら

下記の表でチェックしてください。直らないときは販売店へ修理をご依頼ください。

こんなとき	処 置
電源ランプが点かない	●電源プラグはしっかりコンセントに差し込まれていますか。 →電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
お湯が出ない	●水タンクに水が入っていますか。 →水タンクに水を入れてください。
お湯の出がわるい	●水質などにより本体内のパイプに湯アカが付き、お湯の出が悪くなる場合があります。 →次のように湯アカを取り除いてください。 用意するもの……クエン酸約10g 1.本体にガラスカップをセットする。 2.水タンクにクエン酸を入れ、水を目盛MAXまで入れる。 3.ドリップする。(6ページを参照) 4.水タンクの水が半分まで減ったら、電源スイッチを「OFF」にする。 5.約10分後、ガラスカップの水と水タンクに残った水を捨てる。 6.クエン酸の臭いをとるために、水タンクに水を目盛MAXまで入れ、2～3回ドリップを繰り返す。(ペーパーフィルターはセットしない。) 7.お湯を捨てる。
ドリップの時間が長くなった	●湯アカが付いていることがあります。 →前記の手順で湯アカを取り除いてください。 ●1度使用したペーパーフィルターを再使用していませんか。 →ペーパーフィルターは、そのつど交換してください。
ガラスカップからコーヒーがあふれる	●水タンクに水を入れすぎていませんか。 →水タンクを目盛MAXを越えて水を入れないでください。

点 検

安全にご愛用いただくために、時々点検をしてください。

こんな症状があったら

- スイッチを入れても時々電源が入らない。
- 電源プラグ、コードを動かすと電源が入り切りする。
- プラグ、コード、本体が異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- 電源プラグ、コードにキズや傷みがある。
- 機器に触れるとビリビリと電気を感じる。



事故防止のため、使用中に電源スイッチを切り、必ず販売店に修理点検をご相談ください。

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で「お買上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げ日より1年間です。
保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 保証期間後の修理
お買上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがの恐れがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

- Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル  0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。